

手入れされず放置された人工林を間伐した事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：安芸太田町

取組のきっかけ・経緯

・森林の公益的機能を持続的に発揮させるため、手入れがなされず放置され、緊急に整備が必要な人工林について間伐を行った。

今後の展開

・本町は山林における人工林の占める割合が多いものの、近年は材価の低迷や所有者の高齢化や代替りを理由に山への関心が薄れてきており、手入れのされていない人工林が多く残っている。今後も、広報や管内森林組合等を通して所有者へ事業の利用を呼び掛けることとする。

取組の内容

- ・事業主体：太田川森林組合
株式会社フロムフォレスト
- ・実施場所：安芸太田町内山林
- ・実施量：48.54ha
- ・実施金額：17,955千円
- ・実施期間：令和4年5月24日～令和5年3月27日

取組後の感想

【良かった点】

・うっそうとしていた林内が明るくなり、下層植生が回復することで健全な人工林の育成が期待できる。

【悪かった点】

・手入れがなされていない人工林はあるものの、事業要件（傾斜や保全対象からの距離）を満たさないため間伐を断念した場所がある。

【整備後】



【整備後】



里山林整備により景観改善及び鳥獣被害対策を行った事例

事業名：里山林整備事業（環境改善型）

市町名：安芸太田町

取組のきっかけ・経緯

・安芸太田町松原地区の森林が長期間手入れがされず、景観の悪化及び有害鳥獣の温床対策として地元から要望を受けて森林整備を行った。

今後の展開

・今後も周囲には手入れがされていない山林があり、制度の啓発を行い、効果ある里山林整備を町内で進めていく。

取組の内容

- ・事業主体：太田川森林組合
- ・実施場所：安芸太田町大字松原字松原744
- ・実施量：1.05ha
- ・実施金額：1,066千円
- ・実施期間：令和4年10月31日～11月28日

取組後の感想

【良かった点】

・整備した事業地は観光地に接しており、景観の良くなった森林は、地域住民からも好評であった。

【悪かった点】

・啓発看板を設置できればよかった。

【整備後】



【整備後】

